別紙

東北地方整備局　入札監視委員会（第一部会）　審議概要

開催日及び場所		平成１９年１２月　６日（木）　東北地方整備局　大会議室	
委員		部会長　遠藤　孝夫（東北学院大学工学部環境建設工学科教授） 部会長代理　内田　貴和（公認会計士・税理士） 委員　佐藤　英世（東北学院大学法科大学院法務研究科教授） 委員　宮原　育子（宮城大学事業構想学部事業計画学科教授）：欠席	
審議対象期間		平成１９年　７月　１日　～　平成１９年　９月３０日	
総抽出案件		総件数　１１件	入札・契約手続の方式 （工事） １　一般競争 （１）一般競争（ＷＴＯ対象） 工事規模が７億２千万円以上の工事 （２）一般競争（ＷＴＯ対象外） 上記（１）以外の工事 ２　指名競争 （１）工事希望型競争 工事規模が概ね２億円未満の工事 （２）通常指名競争 工事規模が概ね１億円未満の工事 ３　随意契約 （建設コンサルタント業務等） ４　通常指名競争 ５　随意契約 （役務・物品） ６　随意契約
工事	抽出案件	６件	
	一般競争（ＷＴＯ対象）	１件	
	一般競争（ＷＴＯ対象外）	５件	
	工事希望型競争	０件	
	通常指名競争（一般土木）	０件	
	通常指名競争（一般土木以外）	０件	
	随意契約	０件	
建設コンサルタント業務等		４件	
役務・物品		１件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等		別添のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容		特になし	

抽 出 案 件 工 事 概 要 書

	工　事　名	入札・契約方式	工 事 場 所	上段：契約金額（単位：千円） 下段：入札経緯	応　募 業者数	指　名（参加） 業者数
1	雄物川上流湯沢統合堰改築工事	一般競争 （ＷＴＯ対象）	秋田県湯沢市関口～山田地内	2,269,890 １回落札	３JV	３JV
2	盛岡西・二戸国道管内防護柵他設置工事	一般競争 （ＷＴＯ対象外）	岩手県岩手郡岩手町川口～二戸市釜沢　地内 岩手県盛岡市上田三丁目～岩手郡雫石町橋場　地内	134,400 １回落札	２社	２社
3	醍醐横断歩道橋上部工工事	一般競争 （ＷＴＯ対象外）	秋田県横手市平鹿町醍醐地内	63,000 １回落札	２社	２社
4	東栗子トンネル照明設備設置工事	一般競争 （ＷＴＯ対象外）	福島県福島市飯坂町中野字二ツ小屋　地内	220,500 １回落札	４社	３社
5	一般国道２８９号下郷道路舗装工事	一般競争 （ＷＴＯ対象外）	福島県南会津郡下郷町大字南倉沢　地内	416,850 １回落札	１１社	９社
6	五反田地区下部工工事	一般競争 （ＷＴＯ対象外）	福島県いわき市内郷　地内	241,500 ３回落札	２社	１社

抽出案件建設コンサルタント等概要書

	業　務　名	入札・契約方式	履　行　場　所	上段：契約金額（単位：千円） 下段：入札経緯	応　募 業者数	指　名（参加） 業者数
7	角川流域砂防施設予備設計業務	随意契約 （簡易公募型）	新庄河川事務所　管内	31,290 －	２０社	１社
8	津軽ダム貯水池内重金属調査	随意契約 （標準プロポ）	青森県中津軽郡西目屋村地内	38,850 －	５社	１社
9	尿前地区（国有林）用地調査等業務	指名競争契約	岩手県奥州市胆沢区若柳地内	34,650 １回落札	－－－	１０社
10	堤防の健全度評価業務	随意契約 （参加意思確認型）	東北管内１２水系直轄河川	44,100 －	０社	１社

抽出案件役務・物品概要書

	業　務　名	入札・契約方式	履　行　場　所	上段：契約金額 （単位：千円） 下段：入札経緯	応　募 業者数	指　名 （参加） 業者数
11	盛岡第２地方合同庁舎のＰＦＩ方式による整備検討業務	随意契約 （企画競争）	東北地方整備局	15,750 －	６社	１社

東北地方整備局入札監視委員会
別添　　（第一部会第３回定例会議）審議概要

	質　問　等	回　　答
	［指名停止関係］ 特になし	
	［談合情報等関係］ 特になし	
	［再度入札における一位不動状況］ 特になし	
	［工事種別ごとの低入札価格調査制度調査対象工事］ 特になし	
1	［抽出事案についての審議］ 一般競争方式（ＷＴＯ対象） ［雄物川上流湯沢統合堰改築工事］ 落札した業者について、加算点が８０点満点中の７０点と高くなっている。技術的に満点に近かったのか。 また、４２点から７０点と差がついている理由は何か。	全工事期間中に於ける工事騒音の低減、上水道水源に於ける取水量及び水質の保全・監視、構造物コンクリートの品質向上、ステンレス鋼材の腐食対策についての技術提案を求めたところ、高得点の業者については、まんべんなく点数をとっています。加算点の低い業者については、ステンレス鋼材の腐食対策について標準案で提出されています。
	面白い結果として、入札金額の一番高いところが落札している。評価値が一番高いから落札ということなのか。	はい、そうです。
	落札した業者は、あとどれくらい高い金額だと落札しなくなるのか。	金額で４，６００万円位です。
	予定価格よりも下回って、なおかつ評価値が一番高ければ、入札金額が他社より高くても落札するという理解で良いのか。	はい、そうです。
	加算点の内訳（詳細なもの）については、公表していないのか。	公表しておりません。

東北地方整備局入札監視委員会
（第一部会第３回定例会議）審議概要

別添

	質　問　等	回　　答
２	一般競争方式（ＷＴＯ対象外） ［盛岡西・二戸国道管内防護柵他設置工事］ 他の工事とも共通することであるが、素人から見ると、それほど困難性のある仕事と思えないのだが、応札している企業数が少ない。 競争性を高めようとする方向に逆行しているのではないか。 ２社の入札価格の差が大きいように見受けられるが。 応札業者が少ないことは、競争性の観点から問題があると考える。条件設定の見直しについて、例えば応札者の少ないものは、無作為に抽出してヒアリングを行う等も方策として考えられるのではないか。アンケート調査でも良いと思われる。 防護柵は何年振りの補修なのか。 補修を３０年振りと言われたが、個人的に１０年ぐらいで交換していると思っていたがそうでもないのか。３０年もつのか。	競争性を高めることを常に心掛けています。発注に際しては、工事に必要な参加資格要件は設定せざるを得ない。応募者が少なかったことの、個別の理由は分かりませんが、現道での交通規制・安全対策等の対応等により、利益の出やすい工事、利益の出にくい工事が業者によってはあるのではないかと推測しています。 現道の安全対策の考え方等により差が出ていると考えられます。 必要に応じ、サンプル的に調査を実施したいと思います。 大体３０年ぐらい経過しているもので、機能アップも行っています。 今回の補修はいずれも４０年代に製作されています。東北は雪等によるサビもあるので、全国的より早いほうだと思っています。
３	一般競争方式（ＷＴＯ対象外） ［醍醐横断歩道橋上部工工事］ 特になし	
４	一般競争方式（ＷＴＯ対象外） ［東栗子トンネル照明設備設置工事］ 特になし	
５	一般競争方式（ＷＴＯ対象外） ［一般国道２８９号下郷道路舗装工事］ 特になし	

東北地方整備局入札監視委員会
（第一部会第３回定例会議）審議概要

別添

	質　問　等	回　　答
6	一般競争方式（ＷＴＯ対象外） ［五反田地区下部工工事］	
	参加可能業者が２８社もありながら、結果的に入札参加者が１社となっているがどう考えるか。	背景は不明ですが、この時期にＣクラスの同規模工事が五反田を含めて４件発注されています。４件とも地元の業者の参加であることも影響しているのかも知れません。他の工事は、６～７社の応募がありました。
	第３回目で落札しているが、仮に３回目で落札しなかった場合はどうなるのか。４回目となるのか。	３回目で落札しなかった場合は、不調となり再公告することになります。3回が限度であり、４回目には移行しません。 （注）３回目の入札を行うには、入札・契約手続運営委員会で事前の了承が必要となる。
	総合評価について、業者としては色々な体制を整えて評価の準備をしなければならず、コストがかかる。応札しても落札できないことがたび重なるから応札しないのでは。	１つ言えるのは入札コストは、これまでは価格算出だけで済んでいましたが、総合評価方式の場合は、技術的議題に対して検討したうえで提出しなければならないため、入札に係るコストは従来よりかなりかかるようになっています。
	これまでの案件の多くが応札者が少なかった。本日の案件６件について、落札率を見ると９２％くらいになり、これまでの傾向より高くなっている。応札者が少ないと落札率が高く、リンクしているように見受けられるが、今回抽出した案件のみが高いのか全体が高いのか教えてほしい。	参加の数が少ないと相対的に落札率が高くなるかは分析できていないので時間をいただきたい。 一般競争入札は、電子入札を導入しており、応札業者は入札に参加している業者数が何社であるか分からない仕組みとなっています。
	応札業者の少ない工事について、国にとって応札業者を増やす工夫が必要ではないか。	検討させていただきます。
7	随意契約方式（簡易公募型プロポーザル方式） ［角川流域砂防施設予備設計業務］	
	価格競争ではなく、技術評価の点数の高い業者を選ぶのか。	はい、そうです。プロポーザル方式というのは、技術提案を求めてその中で一番評価の高い業者を選定するシステムとなっています。 なお、コンサルタント業務においても、今後は部分的に総合評価落札方式の試行を考えているところです。
	本業務の地域は雪の多い地域であるが、業務期間が９月から３月となっているが、測量の部分は雪の降る前に終わるのか。	雪の降るのは例年１１月末からですが、その前に完了する予定です。

東北地方整備局入札監視委員会

別添　　（第一部会第３回定例会議）審議概要

	質　問　等	回　答
8	随意契約方式（標準プロポーザル方式） ［津軽ダム貯水池内重金属調査］ 重金属調査は、津軽ダムを作るときに行われるものではないのか。	鉱山があることは分かっていました。当初計画では、全量撤去の計画で５０億円かかる計画となっていたため、費用がかかりすぎることから再検討するための業務です。
9	通常指名競争方式（補償コンサルタント） ［尿前地区（国有林）用地調査等業務］ 業務内容は、具体的にいうと測量的な内容なのか。 予定価格は人件費と思うが、専門技術者の単価と時間で積算されていることでよいか。 会社企業の利潤はどれくらいと考えられているか。	面積の測量と立木の種類と本数を調査するものです。 用地測量は歩掛かりが公表されていて、書籍でも市販されています。用地調査についても閲覧可能です。 全て利潤という訳ではありませんが、積算基準上、諸経費率は直接人件費の１００分の１００を計上しています。
10	随意契約方式（参加意思確認型） ［堤防の健全度評価業務］ 応募業者数が０であるが、他に出来る業者は何社あるか。	他に９社、（社）東北建設協会を入れて１０社です。
11	随意契約方式(企画競争・役務) ［盛岡第２地方合同庁舎のＰＦＩ方式による整備検討業務］ 合同庁舎をＰＦＩ方式で設計、設置、管理まで行う、その前段階としての業務検討との考えでよいか。	最終的に特定事業の選定という段階でＰＦＩ事業として実施するかどうかを公式に宣言する、その前の段階の業務です。
	随意契約の更なる見直しについて ［堤防の健全度評価業務］ 特になし ［宮城県内水質分析業務］ 特になし	

東北地方整備局入札監視委員会

別添　　（第一部会第３回定例会議）審議概要

	［用地補償総合技術業務］ 特になし ［鳥海ダム環境影響等検討業務］ 鉛直二次元モデルを保有している業者は何社あるのか。 この要件がかなり障壁だったと考えてよいか。 公募から企画競争に今後は見直すとされているが、発注者側からの見直しと考えてよいか。 業者側からの意見を聞くことも見直しのために必要でないのか。行政手続法の対象ではないと思われるが、パブリックコメントのような制度の対象としてもよいと思われるがどうか。 ［「道の駅」連携・活性化検討業務］ 特になし ［国営みちのく杜の湖畔公園維持管理業務委託］ 特になし （委員からの意見として） 随意契約の見直しに関しては、引き続き実効のあるものにしていただきたい。	使用許諾を得て業務を実施したのは３社ですが、類似するシステムを持っているのは１０社以上です。 そう理解しています。 はい、そうです。 公募型と企画競争について、発注者側とするとあまり差はないと思っていましたが、業界側からすると、ある特定の会社を示すことにより発注者の意図があるようにとらえられることもあると聞いています。企画競争とすることにより、より広く参加者を求めようとするものです。

総括	本日の審議結果について、意見具申又は勧告事項は、特にありません。	